

超次元変形を体験！
プラモデルの常識を超えた組み立てロボットが新登場！

ちょうじげんへんけい
『超次元変形フレームロボ』

2015年9月発売

6月18日(木)から開催の「東京おもちゃショー2015」にて初公開

株式会社バンダイ(本社:東京都台東区、社長:上野和典)は、プラモデルの常識を超えた組み立てロボット『超次元変形フレームロボ』(全3種、各540円・税8%込/各500円・税抜)を2015年9月に発売します。

本商品は、フレームフォームの各パーツを切り取り、折りたたむことで、直感的にロボットを組み立てることができるとともに、フレームフォームに戻すことも可能(※)で、何度でも変形(組み立て)させて楽しむ事ができる、新感覚の組み立てホビーです。

また、通常のプラモデル製作時では切り取られるフレームの不要な部分(部品を繋げる枠の部分)も、商品を構成する部品として使用することで、不要な部材が発生しません。

初回ラインアップは、「ガイアフレーム」、「マーズフレーム」、「マーキュリーフレーム」の全3種で、今後のシリーズ化も予定しています。本商品のターゲットは小学生の男児で、主な販売ルートは、全国の模型店・玩具店、百貨店・家電・量販店の模型・玩具売場、インターネット通販などです。

※変形(組み立て)時に各パーツをフレームフォームから切り取るのので、購入時のフレームフォームには戻りません。



『超次元変形フレームロボ』
(左から「ガイアフレーム」、「マーズフレーム」、「マーキュリーフレーム」、「フレームフォーム」)
各540円・税8%込/各500円・税抜、2015年9月発売予定
※画像はイメージです

なお、本商品の試作品は、2015年6月18日(木)～21日(日)(商談見本市:18日・19日、一般公開:20日・21日)に開催される「東京おもちゃショー2015」(入場無料、場所:東京ビッグサイト、イベント詳細:<http://www.toys.or.jp/toyshow/>)のバンダイブース(西2ホール1階 ブース No.2-01)にて初公開します。

■『超次元変形フレームロボ』の主な特長

■三つのフォームに変形!

平面の「フレームフォーム」から、立体的な「ロボフォーム」・「ウェポンフォーム」へと、折りたたんで変形(組み立て)することで、三つのフォームを楽しめます。

■何度でも変形(組み立て)ができるプラモデル

「フレームフォーム」から「ロボフォーム」や「ウェポンフォーム」に変形した後に、「フレームフォーム」に戻すこともでき、何度でも変形(組み立て)を楽しめます。

■工具は不要。フレームの全てがパーツになる!

工具を使用することなく、各パーツを折りたたむことで直感的に組み立てることができます。また、不要な部材も発生しません。



三つのフォームの変形図

■商品概要

- 商品名 : 『超次元変形フレームロボ』 ガイアフレーム、マーズフレーム、マーキュリーフレーム
- 希望小売価格 : 各 540 円・税 8%込/各 500 円・税抜
- 発売時期 : 2015 年 9 月
- ターゲット : 小学生男児
- 販売ルート : 全国の模型店・玩具店、百貨店・家電・量販店の模型・玩具売場、インターネット通販など
- 商品サイズ : フレームフォーム H 約 200mm × W 約 200mm
ロボフォーム 全高約 110mm

バンダイ ホビーサイト: <http://www.bandai-hobby.net/>

バンダイホームページ: <http://www.bandai.co.jp>

※使用している画像はイメージです。

※本プレスリリースの内容は 2015 年 6 月 17 日のものであり、予告なく変更する場合があります。